

令和3年度 事業報告

令和3年度は前年度に続き、デルタ株からオミクロン株へと変異した新型コロナウイルス感染症の波に襲われ続ける一年となりました。シルバー事業においてもこれらの影響は大きく、民間企業等での事業縮小や人員削減が前年度に引き続いてあり、令和3年度においてはこの状態がまるまる1年続くという厳しい状況となりました。

また外出自粛や活動自粛も続いたため、前年度同様各種講習会や行事の開催を自粛せざるを得ず、会員のスキルアップや会員同士の親睦も図れない事態となりました。

これらの状況のもと、当センターの契約金額は265,972,318円（前年度比64.9%）、内訳としては公共108,040,531円（前年度比48.4%）、民間事業所133,007,882円（前年度比85.5%）、個人家庭24,923,905円（前年度比98.7%）となりました。また労働者派遣事業に関しては、自転車自動車駐車場管理業務を派遣事業で受託した結果、令和3年度限りですが119,105,615円（前年度比681.5%）の大幅増となりました。なお独自事業に関しては、自転車自動車駐車場管理業務が派遣事業に移管したことに伴いレンタサイクル事業が業務終了となったため、令和3年度実績はありません。

令和3年度における重点目標に対しては以下のとおり報告します。

1 会員数の確保・拡大

未就業者への就業紹介とワークシェアの推進による負担の軽い業務を増やすべく図りましたが、事業縮小に伴う就業先の減少により、退会者の抑制までには至らず、病気28名・加齢24名など合計107名の退会者が発生しました。

街頭啓発活動は昨年度に続き自粛しましたが、市内各戸への会員募集チラシの配布を前年度までは年3回だったところを4回実施し、就業可能な市内在住の高年齢者の確保を図った結果、36名の新規入会者を迎えることができました。

また、9月にSMS（ショートメッセージサービス）のテスト配信を実施、さらに年度末にはホームページを新たに作成し、スマートフォンでも閲覧できる形式に刷新したことにより、活動案内を強化する体制を整えました。

2 就業機会の維持

株式会社ジェイテクト国分工場などいくつかの発注者に働きかけを進めた結果、派遣事業拡大と退職予定者に対するシルバー紹介を実施することができました。またサラヤ株式会社との話し合いの結果、これまで請負業務で受注していた業務を派遣事業に切り替え、派遣事業の拡大ができました。

就業開拓活動に関しては会社訪問を自粛せざるを得ませんでした。電話連絡による民間事業所との関係維持に努めました。

3 安全就業の推進

安全推進員による現場の安全パトロールを引き続き実施し、就業現場の安全確認と会員側の安全意識の向上を図りました。また就業現場の再確認を実施し、危険性が高い現場での就業は避けるよう努めました。

また、例年開催していた交通安全講習会や救急救命講習会はやはり自粛しましたが、会員向け健康診断は例年通り実施し、52名が受診しました。